



大下郁子

おおした いくこ
OSHITA Ikuko

メッセージ

私は研究者として日本語で論文を書いた経験だけではなく、日本語教師としてたくさんの留学生に対して論文やレポートの執筆指導をした経験があります。留学生が日本語で論文を書く時に躓くポイントを十分に理解していますので、どんな問題でも気軽に相談してください。留学生の皆さんが日本語論文の書き方のスキルを身に付け、あなたの論文の面白さがより多くの日本人に伝わるためのお手伝いをすることができれば嬉しいです。

専門・研究分野

日露交流史・日本思想史・日本語教育・
ライティング指導

講師紹介

京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了（人間・環境学博士）。

日本語教育能力検定試験、行政書士試験、宅地建物取引主任者試験、ロシア語能力検定試験 2 級合格。

愛知産業大学非常勤講師（歴史学）、日本学術振興会特別研究員(国際日本文化研究センター所属)を経て、現在はオンラインで日本語教育に従事。元「日本語論文の書き方講座」企画委員兼講師。趣味は語学学習（英語、ロシア語、ドイツ語、中国語、ハングル等）。学術論文の翻訳経験（日↔英、日↔露）もある。

著書『太田覚眠と日露交流—ロシアに道を求めた仏教者』（ミネルヴァ書房、2006年）、編著『太田覚眠全集』全5巻(株式会社オンブックス、2009年~2010年)等。